令和８年１１月４日
福岡県災害支援本部
（防災危機管理局）

# 令和８年熊本地震に対する支援状況について

１．令和８年熊本地震の概要

発生日時　　令和8年7月28日　16時27分
地震の規模　　マグニチュード7.1　最大震度7（熊本県：宇城市、氷川町）
本県最大震度　震度5弱（柳川市、大川市）

２．本県の支援状況（11月4日現在）※現在・延べ人数、人日は11月4日時点

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| 人的支援 | （１）知事部局県職員等の派遣<br>①リエゾン（情報連絡員）（現在0人・延べ46人・116人日）<br>・7月28日～7月30日　3人を熊本県庁・宇土市へ派遣<br>・7月31日～8月14日　2人を熊本県庁へ派遣<br>・8月15日～8月29日　1人を熊本県庁へ派遣<br>・8月29日～10月30日　1人を宇土市役所へ派遣<br>（8月31日～9月18日　総括支援チーム（ＧＡＤＭ）と兼務）<br>（10月30日で派遣終了） | 防災危機管理局 |
| | ②総括支援チーム（ＧＡＤＭ）（現在0人・延べ30人・192人日）<br>（被災自治体の災害マネジメントを支援）<br>・7月30日～8月1日　3人を宇土市へ派遣<br>・8月1日～9月18日　県と市町村の合同チーム3～5人を宇土市へ派遣<br>（9月18日で派遣終了） | 防災危機管理局 |
| | ③応急対策チーム（現在12人・延べ512人・3,430人日）<br>（避難所運営、罹災証明発行、給水支援等を実施）<br>・7月30日～8月5日　5人（県職員）を宇土市へ派遣<br>・8月6日～8月12日　10人（県職員5人、市町村職員5人）を宇土市へ派遣<br>・8月13日～8月19日　20人（県職員10人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・8月19日～8月25日　28人（県職員18人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・8月25日～9月18日　36人（県職員18人、市町村職員18人）を宇土市へ派遣<br>・9月18日～9月21日　20人（県職員10人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・9月21日～9月25日　18人（県職員10人、市町村職員8人）を宇土市へ派遣<br>・9月25日～10月2日　20人（県職員10人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・10月2日～10月23日　19人（県職員10人、市町村職員9人）を宇土市へ派遣<br>・10月23日～10月30日　18人（県職員10人、市町村職員8人）を宇土市へ派遣<br>・10月30日～11月6日　3人（県職員）を宇土市へ派遣 | 人事課<br>市町村行財政支援課 |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
| --- | --- | --- |
| 人的支援 | （住家被害認定調査を実施）<br>・8月24日～9月7日　20人（県職員10人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・9月7日～9月14日　19人（県職員10人、市町村職員9人）を宇土市へ派遣<br>・9月14日～9月18日　20人（県職員10人、市町村職員10人）を宇土市へ派遣<br>・9月18日～11月6日　9人（県職員6人、市町村職員3人）を宇土市へ派遣 | 税務課<br>市町村行財政支援課 |
| | **④下水道事業に係る職員**（現在0人・延べ22人・94人日）<br>（下水道対策本部の運営補助）<br>・7月30日～8月1日　2人を熊本県庁へ派遣<br>・8月2日～8月28日　1人を熊本県庁へ派遣<br>（管路の被災状況調査を実施）<br>・8月1日～8月5日　4人を八代市へ派遣<br>・8月5日～8月7日　12人を八代市へ派遣 | 上下水道課 |
| | **⑤保健師等チーム**（現在4人・延べ56人・296人日）<br>（避難所・在宅避難者の健康管理を実施）<br>・7月31日～9月30日　13チーム（52人）を宇城市へ順次派遣<br>（9月30日で派遣終了） | 健康増進課 |
| | **⑥ＤＨＥＡＴ（災害時健康危機管理支援チーム）**<br>（現在0人・延べ30人・185人日）<br>（医師、保健師等による保健所の指揮調整機能等への支援を実施）<br>・7月31日～8月31日　6チーム（30人）を八代市へ順次派遣<br>（8月31日で派遣終了） | 保健医療介護総務課 |
| | **⑦被災建築物応急危険度判定に係る職員**<br>（現在0人・延べ71人・90人日）<br>・8月 1日～8月 9日　10人を派遣 | 建築指導課 |
| | **⑧道路、河川等の被害状況調査に係る職員**<br>（現在3人・延べ3人・69人日）<br>・10月1日～12月31日　3人を熊本県宇城地域振興局へ派遣 | 県土整備部 |
| | **⑨農業施設等の災害復旧業務支援に係る職員（農業職）**<br>（現在1人・延べ1人・23人日）<br>・10月1日～3月31日　1人を熊本県庁へ派遣 | 農林水産部 |
| | **⑩農地等の災害復旧業務支援に係る職員（農業土木職）**<br>（現在1人・延べ1人・2人日）<br>・11月1日～3月31日　1人を八代市へ派遣 | 農林水産部 |
| | **⑪応急仮設住宅建設に係る職員**<br>・要請があり次第、派遣できるよう体制準備中 | 建築都市部 |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| 人的支援 | ⑫公共施設の復旧支援に係る職員（現在5人・延べ5人・225人日）<br>・8月24日～3月31日　3人（建築職3人）を熊本県庁へ派遣<br>・8月24日～3月31日　1人（電気職1人）を熊本県庁へ派遣<br>・9月14日～3月31日　1人（機械職1人）を熊本県庁へ派遣 | 建築都市部 |
| | ⑬被災家屋等の公費解体に係る職員<br>（現在1人・延べ20人・113人日）<br>・8月26日～9月30日　1人(市町村職員)を宇城市へ派遣<br>・9月18日～9月24日　1人(県職員)を宇城市へ派遣<br>・10月1日～10月2日　2人(市町村職員)を宇城市へ派遣<br>・10月3日～10月11日　3人(市町村職員)を宇城市へ派遣<br>・10月12日～10月31日　2人（市町村職員）を宇城市へ派遣<br>・10月12日～10月30日　1人（市町村職員）を八代市へ派遣<br>・10月30日～11月29日　1人（県職員）を宇土市へ派遣 | 廃棄物対策課 |
| | ⑭ 被災文化財等救援に係る職員<br>（現在1人・延べ3人・4人日）<br>・9月15日　1人を熊本県内へ派遣<br>・9月16日～9月17日　1人を熊本県内へ派遣<br>・11月4日　1人を熊本県内へ派遣 | 九博・世界遺産・文化施設課 |
| | （２）教育関係職員（教職員、文化財専門職員等）<br>・7月30日 熊本県教育長へ派遣可能である旨申出<br>① 文教施設応急危険度判定に係る職員<br>（現在0人・延べ10人・12人日）<br>・8月17日　3人を芦北町、八代市へ派遣<br>・8月18日　3人を氷川町へ派遣<br>・8月19日　2人を宇城市へ派遣<br>・8月20日　2人を宇城市へ派遣<br><br>② 被災文化財等救援に係る職員<br>（現在0人・延べ23人・23人日）<br>・9月 1日～9月 2日　1人を熊本市、八代市、益城町へ派遣<br>・9月 2日～9月 3日　1人を益城町へ派遣<br>・9月14日　1人を氷川町へ派遣<br>・9月15日　1人を芦北町、氷川町へ派遣<br>・9月16日　1人を八代市へ派遣<br>・9月17日　1人を氷川町へ派遣<br>・9月29日　1人を美里町へ派遣<br>・10月1日～10月2日　1人を熊本市、八代市へ派遣<br>・10月6日　1人を熊本市、八代市へ派遣<br>・10月8日　1人を熊本市、八代市へ派遣<br>・10月13日　1人を熊本市へ派遣<br>・10月15日　2人を熊本市、宇城市へ派遣<br>・10月16日　1人を熊本市へ派遣<br>・10月21日　2人を熊本市へ派遣<br>・10月22日～10月23日　1人を熊本市へ派遣<br>・10月28日　1人を熊本市へ派遣<br>・10月29日　1人を熊本市へ派遣<br>・11月6日　1人を熊本県内へ派遣予定<br>・11月12日～13日　1人を熊本県内へ派遣予定 | 教育庁 |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| 人的支援 | （３）警察職員の派遣<br>・7月28日　広域警察航空隊<br>・7月28日～7月30日　広域緊急援助隊警備部隊<br>・7月28日～8月 1日　広域緊急援助隊交通部隊<br>・7月29日～8月 7日　特別自動車警ら部隊<br>・7月30日～8月 8日　被災者支援部隊<br>・8月 3日～8月12日　特別警備部隊（第１期）<br>・8月11日～8月20日　特別自動車警ら部隊<br>・8月12日～8月21日　特別警備部隊（第２期）<br>・8月17日～8月24日　特別機動捜査部隊<br>・8月17日～8月21日　特別交通部隊<br>・8月21日～8月30日　特別警備部隊（第３期）<br>・8月24日～9月 2日　被災者支援部隊<br>・8月28日～9月 6日　特別自動車警ら部隊<br>・8月30日～9月 8日　特別警備部隊（第４期）<br>・9月 7日～9月16日　特別自動車警ら部隊<br>・9月 9日～9月19日　特別犯罪抑止部隊<br>・9月10日～9月17日　特別機動捜査部隊<br>・9月17日～9月26日　被災者支援部隊<br>・9月20日～9月29日　特別自動車警ら部隊<br>・10月3日～10月12日　被災者支援部隊<br>・10月8日～10月17日　特別自動車警ら部隊 | 警察本部 |
| | （４）緊急消防援助隊の派遣（現在0人・延べ692人）<br>・7月28日～7月31日　259人（県内24消防本部）を嘉島町へ派遣<br>・7月31日～8月 3日　262人（県内24消防本部）を派遣<br>・8月 3日～8月 6日　53人（県内12消防本部）を派遣<br>・8月 6日～8月 9日　51人（県内11消防本部）を派遣<br>・8月 9日～8月12日　33人（県内 7消防本部）を派遣<br>・8月12日～8月14日　34人（県内 7消防本部）を派遣<br>（8月14日で派遣終了） | 防災危機管理局 |
| | （５）その他関係団体等の派遣<br>①ＤＭＡＴ（災害派遣医療チーム）<br>ＤＭＡＴ（現在0人・延べ143人・463人日）<br>・7月28日～7月30日　19チーム（87人）を派遣<br>・7月30日～8月 1日　8チーム（39人）を派遣<br>・8月 9日～8月13日　4チーム（17人）を派遣<br>ＤＭＡＴコーディネーター（現在0人・延べ31人・144人日）<br>・7月28日～8月 3日　23人を派遣<br>・8月 9日～8月16日　2人を派遣<br>・8月17日～8月23日　3人を派遣<br>・8月21日～8月25日　2人を派遣<br>・8月26日～8月27日　1人を派遣<br>（8月27日で派遣終了） | 医療指導課 |
| | ②ＤＰＡＴ（災害派遣精神医療チーム）<br>（現在0人・延べ41人・146人日）<br>・7月28日～8月25日　12チーム（41人）を順次派遣<br>（8月25日で派遣終了） | こころの健康づくり推進室 |
| | ③ 災害支援ナース（現在0人・延べ46人医療・182人日） | |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| 人的支援 | ・8月 3日～9月13日　23チーム(46人)を順次派遣<br>(9月13日で派遣終了) | 医療指導課 |
| | ④ ＤＷＡＴ(災害派遣福祉チーム)<br>ＤＷＡＴ(現在0人・延べ60人・299人日)<br>・8月 3日～10月2日　15チーム(60人)を八代市へ派遣<br>(10月2日で派遣終了)<br>ＤＷＡＴロジ班（現在0人・延べ2人・13人日）<br>(要配慮者等の情報集約やＤＷＡＴの派遣調整等を実施)<br>・8月26日～9月5日　2人を派遣 | 福祉総務課 |
| | ⑤ＪＭＡＴ（日本医師会災害医療チーム）<br>・先遣隊1チームを派遣<br>・宇城市の調整本部及び避難所へ各1チームを派遣<br>(9月27日で派遣終了) | 医療指導課 |
| | ⑥ＪＤＡＴ（日本災害歯科支援チーム）<br>・先遣隊 1 チームを派遣<br>・宇城市、八代市等へ 1～3 チームを派遣(8 月 23 日で派遣終了)<br>・熊本県庁へ1人を派遣（8月16日で派遣終了） | 健康増進課 |
| | ⑦福岡県薬剤師会<br>・八代市へモバイルファーマシー（災害対応医薬品供給車両）を派遣し、薬剤師が活動(8月12日で活動終了) | 薬務課 |
| | ⑧日本赤十字社福岡県支部<br>・氷川町の医療機関、八代市の避難所等へ救護班、日赤災害医療コーディネートチーム、こころのケア班を派遣<br>(こころのケア班は9月7日、医療コーディネートチームは9月12日、救護班は9月26日で派遣終了) | 保健医療介護総務課 |
| | ⑨福祉施設等の職員<br>・高齢者関係施設、障がい児・者関係施設等の職員37人を派遣 | 保健医療介護部<br>福祉こども政策部 |
| | （６）ドクターヘリによる患者の受入れ<br>・熊本県から要請を受け、7月29日から31日までに、福岡県のドクターヘリで福岡県の医療機関に4人を搬送 | 医療指導課 |
| | （７）災害ボランティア活動<br>・7月31日に、被災自治体のボランティア募集開始前に現地へ行くことがないよう記者発表<br>・8月1日から、被災自治体のボランティア募集情報をコラボステーション福岡のホームページやメールマガジン、県公式ＳＮＳ、関係機関への通知等により周知<br>・9月11日、9月18日に、ボランティアバスを運行し、宇土市へのボランティア派遣を実施<br>(9月11日：21人、9月18日：11人) | 共助社会づくり推進室 |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| 物的支援 | （１）緊急支援物資の輸送<br>・8月3日に、宇土市へ物資の支援を実施<br>毛布(700枚)、紙オムツ(約6,000枚)<br>・8月5日に、宇土市へ物資の支援を実施<br>ブルーシート(1,000枚)、土のう袋(1,000袋)<br>・8月5日に、宇土市へ物資の支援を実施<br>レトルト食品（約700食）<br>・8月6日に、宇土市へ物資の支援を実施<br>ブルーシート(500枚)<br>・8月7日に、宇土市へ熱中症予防等に資する物資の支援を実施<br>冷却シート(約1,000個)、ウェットティッシュ(約1,000個)<br><br>（２）トイレカーの配備<br>・県所有分　　：7月30日から宇土市に配備(8月9日で運用終了)<br>・苅田町所有分　：7月30日から八代市に配備(9月8日で運用終了)<br>・宗像市所有分　：7月30日から氷川町に配備(9月17日で運用終了)<br>・福岡市所有分　：7月31日から宇城市に配備(9月16日で運用終了)<br>・八女市所有分　：8月1日から八代市に配備(8月28日で運用終了)<br>・北九州市所有分：8月4日から八代市に配備(8月20日で運用終了)<br>・直方市所有分　：8月6日から八代市に配備(8月28日で運用終了)<br>・宇美町所有分　：8月20日から宇城市に配備(10月29日で運用終了)<br><br>（３）防災用コンテナ型トイレ（道の駅みやま設置）の配備<br>・8月1日から氷川町に配備(9月14日に運用終了)<br><br>（４）被災した愛護動物に係る物資の支援<br>・7月29日に熊本県、熊本市へ、提供可能物資（餌18kg、ケージ39個、捕獲器3台、猫用輸送カゴ7個等）の情報を提供 | 福祉総務課<br>防災危機管理局<br>河川管理課<br><br>防災危機管理局<br><br>道路維持課<br><br>生活衛生課 |
| その他 | （１）災害義援金の受付<br>・7 月 29 日から義援金の受付を開始<br><br>（２）県税の減免等<br>・被災者からの申請があった場合、県税の減免や徴収猶予等を実施<br>・八代市、宇土市、宇城市、氷川町に住所等がある者は、申請が無い場合でも、県税の申告・納付等の期限を延長<br><br>（３）使用料及び手数料の免除等<br>・各種免許証等の再交付申請手数料（運転免許証、准看護師免許証、教育職員免許状など）等の免除及び還付を実施<br><br>（４）生活福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付の実施<br>・災害救助法の適用地域等において被災し、県内に１か月程度以上避難する世帯に貸付（10月30日で受付終了）<br><br>（５）国民健康保険・後期高齢者医療制度関係<br>・被災によりマイナ保険証等が無い場合でも、医療機関窓口で氏名等を申し出ることで受診が可能となる旨を県ホームページで周知 | 福祉総務課<br><br>税務課<br><br>防災危機管理局<br>会計管理局　等<br><br>保護・援護課<br><br>医療保険課 |

| 項目 | 支援内容 | 担当所属 |
|---|---|---|
| その他 | （６）介護保険制度関係<br>・被災により被保険者証及び負担割合証が無い場合でも、氏名等を申し立てることでサービスを受けられる旨を県ホームページで周知 | 介護保険課 |
| | （７）被災者住宅支援窓口（相談窓口）の設置（7月30日～）<br>・県営住宅への申込み手続きや入居可能な公営住宅等に関する情報を提供<br>（相談件数：9件、県営住宅への入居世帯：1世帯）<br>・入居する避難世帯には、生活必需品（照明、布団、食器等）を提供<br>・入居する避難世帯には、県職員が健康状態や困りごと等を聴き、各入居者の実状を踏まえ、必要な支援を実施 | 住宅計画課<br>県営住宅課<br>福祉総務課<br>保護・援護課 |
| | （８）福岡県宅地建物取引業協会の被災者支援の取組を周知<br>・8月18日から公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会が不動産情報サイト「ふれんず」で、被災者向けにすぐ入居できる県内の物件情報の提供を開始した旨を県ホームページで周知 | 住宅計画課 |
| | （９）県内市町村の被災避難者支援窓口を周知<br>・被災避難者を支援する福岡県内市町村の窓口の連絡先を、県ホームページに掲載 | 市町村行財政支援課 |
| | （10）教育に関する支援<br>①就学機会の確保<br>（公立学校）<br>7月31日から県立学校、市町村立学校等における対応を開始<br>・被災した児童生徒の学校への弾力的な受入れ<br>・教科書の無償給与<br>・高等学校等就学支援金、高校生等奨学給付金申請期限延長等 | 教育庁 |
| | （私立学校）<br>・私立学校に対しても公立学校と同様の対応を依頼<br>・自宅の全壊や長期避難等による収入減少等の被災世帯生徒へ高等学校等学校納付金軽減補助金を適用して支援 | 私学振興課 |
| | ②熊本県教育委員会からの支援要請窓口を設置<br>・7月30日に、熊本県の負担軽減及び迅速な支援のため、熊本県教育委員会から福岡県、福岡市、北九州市、その他県内市町村への支援要請窓口を、福岡県教育委員会総務課に一本化 | 教育庁 |
| | （11）子育てに関する支援<br>・被災した児童が放課後児童クラブや保育所等の利用を希望する場合、可能な限り児童を受け入れるよう市町村へ協力要請<br>・被災した児童が保育所、児童福祉施設等を利用する場合、定員以上を受け入れできる旨の国の通知を市町村へ周知 | こども未来課<br>子育て支援課<br>こども福祉課 |
| | （12）被災した愛護動物の受入れ支援<br>・7月29日に熊本県、熊本市へ、福岡県で受入れ可能な犬猫の頭数（犬7頭、猫11頭）の情報を提供 | 生活衛生課 |

<table>
<tr><th>項目</th><th>支援内容</th><th>担当所属</th></tr>
<tr><td>その他</td><td>

**（13）災害廃棄物処理に関する支援**

・県内市町村等における災害廃棄物受入可能性(廃棄物の種類や量等)を集約して、8月3日に熊本県へ情報提供

**（14）観光・物産振興の支援**

**①「宇城市震災復興フェア」を開催**

・9月14日に、県庁１階ロビーで宇城市の農産物や加工食品の販売会を開催

**②「九州ふっこう応援割ふくおかキャンペーン」の実施**

・令和８年熊本地震の影響で落ち込んだ観光需要を早期に喚起するため、国の補助金を活用し、九州一体となって取り組む「九州ふっこう応援割」として、宿泊・旅行料金に対する助成を実施

［助成期間］10月1日～12月15日（予約受付開始9月24日）
［助成対象］①登録宿泊施設での直接割引
②福岡県内の登録旅行会社が販売する旅行商品の割引
③宿泊予約サイト（じゃらん・楽天トラベル等）での割引
［割 引 率］50％

**③県主催イベント等における復興支援物産販売の実施**

<table>
<tr><th>期　間</th><th>イベント名</th><th>担当所属</th></tr>
<tr><td>10 月 10 日</td><td>がんばろう熊本 マイナビ ツール・ド・九州 2026</td><td>国際スポーツ大会推進室</td></tr>
</table>

</td><td>廃棄物対策課<br><br>福祉総務課<br><br>観光振興課</td></tr>
</table>